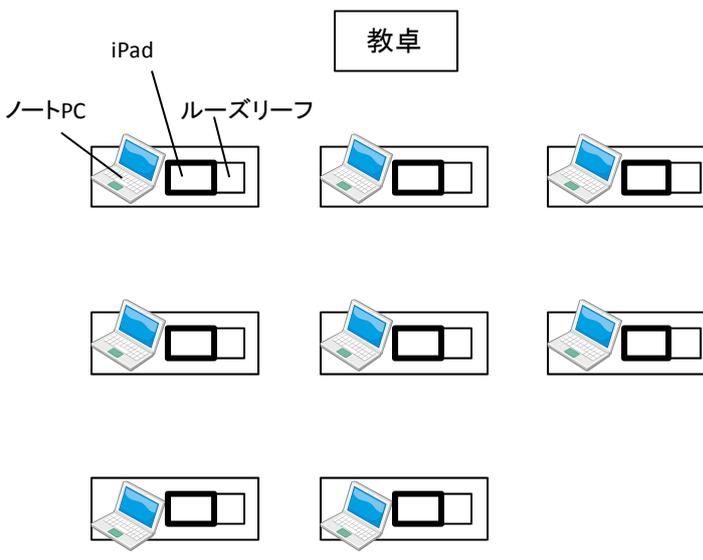


支援者を体験！「ノートテイク・パソコンノートテイク」

指導計画

	内容	留意事項
<p>教室配置</p>	<p style="text-align: center;">スクリーン(ppt表示)</p> 	
<p>情報保障</p>	<p>なし（講師・アシスタントが受講者と直接コミュニケーションを取りながら進行）</p>	
<p>事前準備</p>	<p>【iPad 及びルーズリーフ】 手書き入力体験で使用する。iPad には字幕映像（講義をパソコンノートテイクした表示画面を常に 3 行表示されるように編集したもの。約 2 分）を入れておく。ルーズリーフは、この映像を見ながらノートテイクするために置いておく。</p> <p>【ノートパソコン】 IPtalk を立ち上げておく。2 人 1 組で連携入力ができるようパートナーを組んでおくが、最初は単独入力を体験するため、「入力を LAN に流す」のチェックを外しておく。</p>	

この資料は、日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan) 地域ネットワーク形成支援事業の活動成果です。

進行・展開	<p>○概要説明（5分） 普段は書いてもらう（または打ってもらう）立場であるが、今日は逆に自分がノートテイクを書く（打つ）体験をすることを説明する。</p> <p>○手書きノートテイク体験（10分） ・手書きノートテイク概要説明。 ・iPadに表示される字幕映像を見ながら、ルーズリーフにノートテイクする。</p> <p>○パソコンノートテイク体験 【単独入力】（10分） ・IPtalkの概要を説明し、単独で文字を入力してみる。 ・スクリーンに表示される字幕映像（手書きノートテイクと同様のもの）を見ながら入力する。 【連係入力】（10分） ・連係入力の概要を説明する。 ・2人1組になり、連係入力の機能を使ってチャットをする。（行う前に「入力をLANに流す」のチェックを入れる） ・スクリーンに表示される字幕映像（手書きノートテイクと同様のもの）を見ながら連係入力を行う。</p> <p>○参加者から感想を聞く、まとめ（5分）</p>	
リソース	『やってみよう！パソコンノートテイク 初心者用これだけは！』	